



西宮市 みどりの 基本計画

2020～2029

～みんなで育み 未来へつなぐ 西宮のみどり～



市長あいさつ



西宮市長
石井 登志郎

本市は、阪神間の中間に位置し、文教住宅都市として良好な住宅地を形成し、教育・文化施設にも恵まれています。そして、六甲山系の豊かな森、武庫川や戻川、有馬川、甲子園浜や御前浜など、山・川・海の豊かな自然環境が残されています。

みどりは、市民に憩いやふれあいの場をもたらし、自然環境の保全や景観の形成、防災や生物多様性の保全の観点からも私たちの暮らしに欠かせないものです。

平成14年に「西宮市緑の基本計画」を策定し、市民・事業者の皆様と協力しながら、これまで緑地の保全や緑化の推進などの取組みを進めてまいりました。

しかし、計画策定から17年が経過し、少子高齢化の進行や地球温暖化の問題、防災・減災の対策、生物多様性の保全やSDGsの推進など、みどりを取り巻く社会状況は大きく変化し、これに伴って都市緑地法・都市公園法など関係法令の改正も行われてきました。このような状況の変化を踏まえて、今回、計画の改定を行いました。

改定にあたりましては、市民アンケート調査により、みどりに関する市民意識の把握に努めるとともに、地域の特性を踏まえたみどりの質の向上を重視いたしました。

そして、本計画の基本理念を「みんなで育み 未来へつなぐ西宮のみどり」とし、本計画の上位計画である「第5次西宮市総合計画」と連携しながら、みどりの視点から、総合計画に掲げられた「まちや人の姿」の将来像の実現を目指してまいります。

本計画の推進には、市民や事業者の皆様のご協力が不可欠であり、市民・事業者・行政が一体となって、豊かなみどりを未来の世代へ引き継いでいくため、皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、アンケート調査やパブリックコメントにて貴重なご意見やご提言をいただきました市民の皆様、「西宮市緑の基本計画改定検討会委員」の皆様をはじめ、ご協力いただきました全ての皆様に心から感謝申し上げます。



第1章 計画の前提条件

1. みどりの基本計画とは	4
2. 本計画における「緑」、「みどり」、「緑地」の定義	5
3. みどりの機能	6
4. 本計画のフレーム	7

第2章 計画改定の背景と視点

1. 緑の現況	8	5. 地域区分の設定	16
2. 社会情勢の変化	12	6. みどりに関する市民・子供の意識	16
3. 前計画の目標と達成状況	15	7. 計画改定の視点	24
4. 市のみどりが直面している問題点	15		

第3章 計画の方向性

1. まちの将来像	25
2. みどりに関するまちづくりの課題の抽出	26
3. 課題解決に向けた目標(目指す姿)	27

第4章 本市が目指すみどりの姿

1. 基本理念	30
2. 計画指標	31
3. みどりの将来像	33

第5章 行動計画

1. 市域全体に関する行動計画	34
2. みどりに関するまちづくりの課題解決に向けた行動表	42
3. 地域別行動計画	44
4. 公園の整備・管理に関する方針	54

第6章 計画の円滑な推進に向けて

1. 協働による計画の推進体制(各主体の役割)	57
2. PDCAによる計画の推進	58

参考資料

1. 用語集	60
2. 改定検討会設置要綱	63
3. 改定検討会構成員一覧	64
4. 改定の経緯	64